

平成 30 年度社会教育主事講習で講師を担当しました(2018/07/25)

テーマ：社会教育，防災教育

場所：東北大学川内キャンパス（宮城県仙台市青葉区）

公民館や社会教育センターなど様々な団体や施設で教育活動が行われています。社会教育主事は、このような社会教育活動を行っている地域のリーダーなどにアドバイスや指導を行う専門家で、地方自治体の教育委員会事務局に所属しています。この社会教育主事の資格を取得するためには、社会教育法で定められた「社会教育主事講習」を受講する必要があります。この講習は、全国各地の国立大学等で開催されており、東北大学でも開講しています。本学では、7月2日～7日は国立磐梯青少年交流の家にて講義・フィールドワーク形式で、7月23日～8月8日は東北大学川内キャンパスにて講義・グループワーク形式で、「平成30年度社会教育主事講習」が開催されました。

当研究所の佐藤翔輔准教授（情報管理・社会連携部門）は、7月25日（水）に本学で開催された講習会にて特別講義を担当しました。この特別講義は、「社会教育特講」という科目で、「これからの防災教育」というテーマで設置されており、佐藤翔輔准教授は今年度から担当になりました。同講義では、「災害，防災・減災の定義」「地域社会に見られる優れた防災教育・学習の事例」「災害時に必要な『生きる力』」についてレクチャーがなされました。小中学校・支援学校の教諭，教育委員会や学習センターの職員など約80名のみなさんが受講され，講義内外で活発な質疑をいただきました。



講習の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）